

## 標準仕様書

X-LINE

品名            アクセスコントローラー  
                  8回線エレベーター制御盤

型式            XEV-08

\*\*\* 目 次 \*\*\*

1.	概要 .....	2
2.	システム構成 .....	2
2-1.	システム構成図 .....	2
2-2.	機器 .....	2
3.	基本仕様 .....	3
3-1.	基本機器 .....	3
4.	エレベーター制御盤機能 .....	4
4-1.	基本機器 .....	4
4-2.	メモリ .....	4
4-3.	個人認証機能 .....	5
4-4.	エレベーター出力の分割機能 .....	7
4-5.	接点の時間帯管理機能（入退室制限時間帯機能） .....	7
4-6.	リーダー監視機能 .....	7
4-7.	上位通信機能 .....	9
4-8.	外部機器との連動 .....	9
5.	装置仕様 .....	10
5-1.	XEV-08 .....	10
6.	系統図 .....	11
7.	改版履歴 .....	12

## 1. 概要

本装置は、エレベーター内に設置するICリーダーでカード照合を行った際に、カードに割り当てられた着床権限により、エレベーター制御出力を制御し、エレベーター停止フロアを制御するものです。

## 2. システム構成

### 2-1. システム構成図

システム構成について以下に記します。

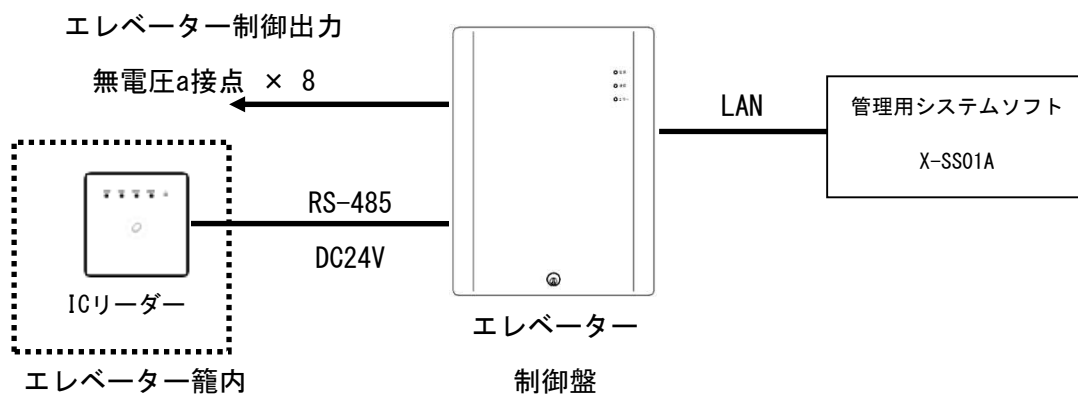


図2-1. システム構成図

### 2-2. 機器

- |                        |                     |      |
|------------------------|---------------------|------|
| (1) エレベーター制御盤 (籠内用8回線) | XEV-08              | 1台   |
| (2) 接続リーダー             |                     | 1～8台 |
| a. XR-01W(T)           |                     |      |
| b. XR-01B(T)           |                     |      |
| (3) 管理用システムソフト         | X-SS01A (Ver1.02以降) | 1式   |

### 3. 基本仕様

#### 3-1. 基本機器

(1) カードリーダー

8回線エレベーター制御盤1台につき、カードリーダーは最大8台接続が可能です。

(2) 制御フロア数

エレベーターへの制御信号は最大8点です。無電圧a/b接点で100~99,900[ms]まで出力時間設定することができます。

(3) バッテリー

バッテリーを内蔵することにより、30分間の停電補償を行います。

## 4. エレベーター制御盤機能

### 4-1. 基本機器

#### (1) カードリーダー

1) エレベーター制御盤1台につき、最大8台のリーダー接続が可能です。

#### (2) 制御フロア数

1) エレベーター制御盤1台につき、エレベーターに対しての制御信号を8点制御することが可能です。

2) 制御信号は無電圧 a/b接点で1~999秒まで出力時間設定することができます。

#### (3) ハンディライター

1) ハンディライターを使用することにより、エレベーター制御盤の各種設定・個人データの登録／削除ができます。

### 4-2. メモリ

#### (1) 登録人数

個人コードの桁数に関わらず最大50,000名の登録が可能です。

#### (2) 履歴データ

##### 1) 履歴データの保存件数

a. 履歴データを最大6,000件まで装置内に保持することが可能です。

b. 最大保存件数を超えて履歴が発生した場合は、古いデータから消去されます。

##### 2) 履歴データの参照機能

a. ハンディライターを使用することにより、保存している履歴データから任意の期間を指定し、液晶画面に表示して確認することが可能です。

b. 管理用システムソフトによる履歴データの抽出および参照機能により、詳細な履歴管理が可能です。

### 4-3. 個人認証機能

#### (1) 個人コード照合

本装置ではカード内の識別番号「個人コード」を読み取り、照合することが可能です。個人コードの照合によりエレベーターに対してエレベーター制御出力を制限することが可能です。

##### 1) 登録

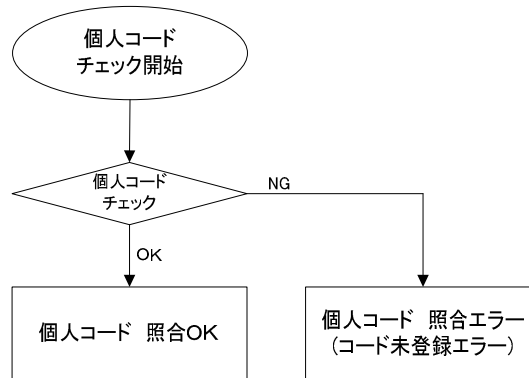
個人コード桁数は、カード内で最大の桁数を登録します。

個人コード桁数は、全装置共通で1システム1種類のみ使用可能です。

個人コード桁数は、1～20桁まで設定可能です。

##### 2) 照合

個人コードが登録されていれば照合OKとなります。登録されていない場合はコード未登録エラーとなります。



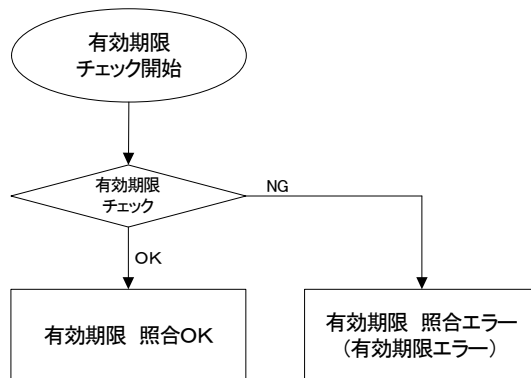
#### (2) 通門コードの照合

1) 本装置では個人コードごとにエレベーターに対して、行き先釐制御用の接点出力を制限することが可能です。

2) これによりカードごとに着床可能フロアを制限することが可能です。すべてのフロアに対して着床権限がない場合は、通門コードエラーとなります。

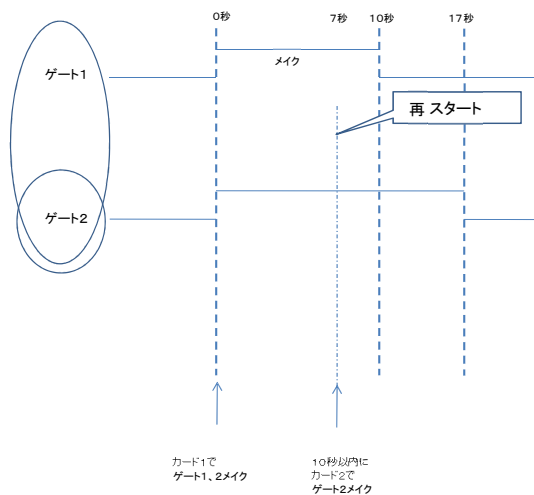
### (3) 有効期限の照合

- 1) 本装置では個人ごとに設定したカードの有効期限を使用し、カード照合の制限を設定することが可能です。
- 2) 個人コードに設定された有効期限が期限内の場合のみ照合OKとなります。
- 3) 有効期限が切れていると有効期限エラーとなります。



### (4) エレベーター制御出力

- 1) カード照合OK時には、着床権限を与えられた回線に対してエレベーター制御出力を解錠時間分出力します。
- 2) 複数のカードで連続照合したときについて、接点出力の動作を以下に示します。カード1でゲート1、2、カード2はゲート2の権限があります。エレベーター制御出力ON中に次の人がカード照合OKになった場合、次の人の着床権限を追加して出力します。



#### 4-4. エレベーター出力の分割機能

リーダーに対してエレベーター出力の割り振りを可能にする機能です。

##### (1) リーダーを8台まで接続可能

本装置では籠内用カードリーダーを8台まで接続することが可能です。カードリーダーをアドレス01~08で振り分けてエレベーター1からエレベーター8に使用することが可能です。

##### (2) エレベーター出力を最大8グループまで分割可能

装置内の設定を変更することで、8回線を自由に振り分けることが可能です。

例：ELV1は3フロア、ELV2は5フロア分必要であるとします。

1~3回線はELV1用に、4~8回線はELV2用に設定することが可能です。

#### 4-5. 接点の時間帯管理機能（入退室制限時間帯機能）

##### (1) 入退室制限時間帯機能

スケジュール設定により、着床可能なフロアを時間で制限することが可能です。

##### (2) 連続解錠時間帯機能

スケジュール設定により、希望する時間帯は常時着床可能状態とすることが可能です。

##### (3) 休日設定機能

1) 入退室制限時間帯機能および連続解錠時間帯機能は、曜日・休日1種類・特日8種類ごとに設定を分けることが可能です。

2) 休日・特日の設定は、年間カレンダーによって設定することが可能です。

3) カレンダーは西暦2089年まで対応しています。

#### 4-6. リーダー監視機能

##### (1) リーダー蓋開警報

リーダーを壁面から取外されたことを確認することが可能です。

###### 1) 発生条件

a. リーダーの蓋を取り外しすると発生します。

###### 2) 復旧条件

a. リーダーの蓋を取り付けると復旧します。

警報時の動作	本体ブザー	リーダーブザー	警報出力	履歴発生
リーダー蓋開	-	○	-	○

##### (2) リーダー通信異常警報

本装置とリーダー間に通信異常が発生したことを確認することが可能です。

###### 1) 発生条件

本装置から00時00分に接続状態の確認要求に対し、リーダーから応答が無い場合に発生します



## 2) 復旧条件

リーダーから照合操作や状態変化等のデータを受信すると復旧します。

警報時の動作	本体ブザー	リーダーブザー	警報出力	履歴発生
リーダー通信異常	-	-	-	○

## (3) 操作回数カウンタ機能

リーダーの操作回数をカウントし、ハンディライターを使用することにより、液晶画面に表示して確認することが可能です。

#### 4-7. 上位通信機能

管理用パソコン間のネットワークは、Fast Ethernetに対応します。管理用パソコンから本装置を接続・制御するためには、常時通信可能なネットワーク環境が必要です。

本装置には運用に必要なデータが全て登録されているため、管理用パソコンの停止や通信が途絶えた場合においても、エレベーターの運用に支障をきたしません。

##### (1) ネットワークインターフェイス

コネクタ : RJ45 (CAT5, CAT5e, CAT6)

プロトコル : TCP/IP

#### 4-8. 外部機器との連動

本装置には以下に示す入出力を有しており、火災報知器等の外部機器との連動が可能です。

##### (1) 外部入力

###### 1) 一斉解錠入力

入力がメイク状態中に、指定されたエレベーター制御出力がメイク状態となります。

###### 2) リーダー禁止入力

入力がメイク状態中（デフォルトA接、A/B切り替え可）は、指定されたリーダーがリーダー禁止状態となり、カードの読み取りを禁止します。

##### (2) 外部出力

###### 1) エレベーター出力

カード照合OKにて通門許可されたフロアの接点を出力します。

###### 2) 一斉解錠出力

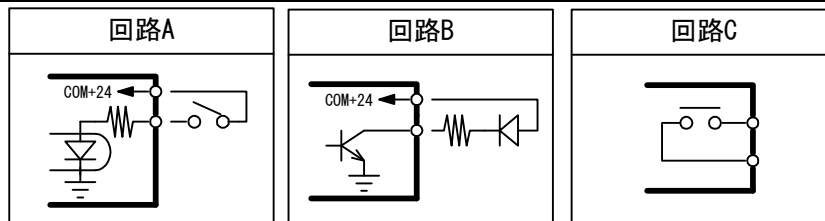
一斉解錠入力がメイク中に接点がメイクします。

## 5. 装置仕様

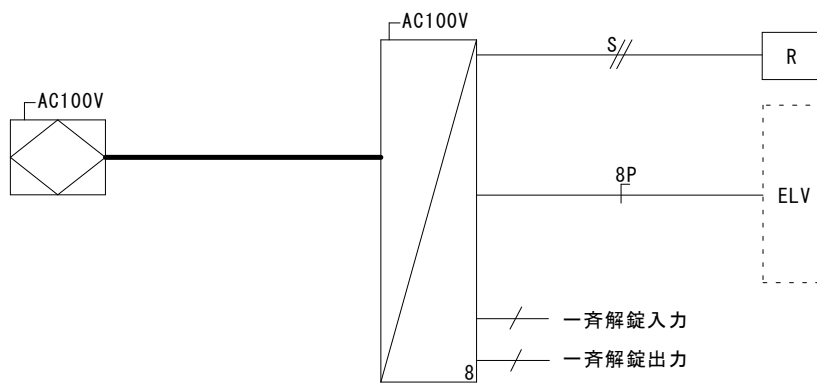
エレベーター制御盤の仕様を以下に示します。

### 5-1. XEV-08

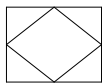
項目		構造			
電氣的仕様	入力電源	AC100V±10% 消費電力32W(max)、DC24V±10% 2A			
	データメモリ	SRAM メモリーバックアップ 3ヶ月(満充電時)			
	データ入力方式	ハンディライターおよび管理用パソコンからの通信			
	ディスプレイ	液晶表示 20文字×2、バックライト付			
	配線システム	リーダー	通信レベル RS-485, 供給電圧 DC24V 伝送線 ツイストペアシールドKPEVS 0.75 配線距離 配線総長 100m(max)		
		上位ホスト	コネクタ: RJ45 (10Base-T/100Base-TX) プロトコル: TCP/IP, 伝送線 UTPケーブル		
		ブザー	圧電ブザー		
	L E D	電源LED: 橙 通信状態LED: 緑 エラー状態LED: 赤			
外部入出力	入力	一斉解錠入力	連続メイク時解錠、接点容量DC24V0.1A以上	回路A	1点
		リーダー禁止	メイク時リーダー禁止、接点容量DC24V0.1A以上	回路A	8点
	出力	エレベーター制御出力	照合OK時メイク、接点容量DC24V0.3A以下	回路C	8点
		一斉解錠出力	一斉解錠時メイク、接点容量DC24V0.3A以下	回路C	1点
操作	押しボタン	押すごとにLCD表示が変化 表面 1点			
環境	温度	0~40°C (結露なきこと)			
付属品	鍵	2個			
	ヒューズ	2個			



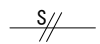
## 6. 系統図



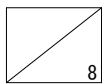
-凡例-



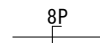
管理用パソコン



CPEVS-0.9 2P



エレベーター制御盤



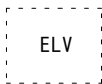
CPEVS-0.9 8P



ICリーダー



UTP



エレベーター

※籠内にリーダー1，エレベーター1基の構成です

7. 改版履歴

改版履歴				
改版日	Rev	図面番号	改版内容	更新者
2024/1/23	01	SOA029-01-24123	初版	池田